

市議会議員
かけのまち子
電話/Fax 53-7727
kakenom@xj.commufa.jp



市議会議員
みわ 陽子
電話/Fax 54-6712
yokko0520mi@yahoo.co.jp



NO. 434 2019.5.24
日本共産党江南市委員会

あすの江南

前市議 森ケイ子 電話/Fax 57-2753
前市議 東よしき 電話/Fax 54-7977

* 困り事は早めにお気軽にご相談ください

日本共産党江南市議員団 HP

検索

5月臨時市議会で新しい体制に

5月17日(金)、20日(月)の2日間で市議選後の新議会の役員体制を決めました。議長に稲山明敏氏。副議長は伊藤吉弘氏。議会選出の監査委員を古池勝英氏とすることに同意しました。党議員団の今後1年間の委員会等所属は以下のとおりです。

かけのまち子議員

建設産業常任委員会、議会運営委員会、議会改革特別委員会、議員政治倫理審査会、行政改革推進委員会

みわ 陽子議員

厚生文教常任委員会、議会広報編集特別委員会、江南丹羽環境管理組合議会、学校給食センター運営委員会

議会運営のいっそうの改革を

日本共産党議員団は、新しい議会が、市民の意思を的確に反映し、市政運営に対する監視と評価の役割を果たすために、一層の改革が必要と9項目を全議員に申し入れました。(主な項目は次のとおり)

1. 慣例となっている、常任委員会終了後の委員会と執行部との懇親会は、市政運営に対し議会が果たすべき監視機能の妨げになることから中止すること。
2. 一般質問に当たり、執行部側から事前に答弁書を受け取らないこと。
3. 議案に対する賛成討論原稿の提供を、執行部側から受けないこと。
4. 議長選挙は立候補制を取り、立候補者は議会運営にあたっての所信を表明すること。
5. 常任委員会視察研修は、2泊3日を前提とせず、日帰り研修を増やして日程を短縮し経費節減に努めること。



2019あいち平和行進にご参加を

6月6日(木)

14時40分 若年公民館⇒滝高校前
⇒16時40分 江南市役所南玄関で歓迎集会

消費税10%中止こそ！プレミアム付商品券のバラマキは効果なし

5月臨時会に、5億3280万3千円を追加する一般会計補正予算案が提出されました。主なものは

●小中学校4校のトイレ改修の設計委託料 1842万円

対象は古西、布袋、藤里小学校と宮田中学校。4校の工事实施は来年度の見込みです。市内15小中学校のうち、未実施は古北小、草井小、布袋中学校の3校となりました。

●江南通り線拡幅のための物件調査2件 421万円

●未婚の児童扶養手当受給者に対する臨時・特別給付金支給事業 165万円

子どもの貧困対策として、税制上、寡婦控除の対象とならない未婚のひとり親に対し臨時・特別給付金1人17500円を支給するもの。85人が対象。(事業費全額に国庫支出金)

●プレミアム付商品券発行事業 5億851万円

消費税10%増税によって打撃をうける低所得者(住民税非課税者)、子育て世帯(3才半未満児)への支援として、25%のプレミアムがついた額面500円10枚つづりの商品券を4000円で上記の人に限り販売。

5冊まで購入可能で10月から半年間、市内の登録した商店や事業所で使用できるもの。(プレミアム分と発行事務経費合計の1億5051万円に国庫支出金。商品券販売収入として3億5800

万円を見込む)

発行事務経費が6101万円かかるのに対しプレミアム分は8950万円。半年間に1人あたり5千円を支援するだけの中味です。

消費税増税による負担増は、とてもこの程度では済みません。すでに4月から食料品などの値上げも相次いでおり、小手先のプレミアム付商品券で、低所得者への深刻な影響を緩和することなどできません。

市内中小商店への配慮は何もなく、大型店ばかりに商品券の使用が集中する可能性があり、地元経済を潤す効果はあまり期待できません。

低所得者ほど負担率が大きく逆進性のある消費税増税を強行し、四苦八苦で対策費をばらまくぐらいなら、キッパリ増税を中止した方が良く決まっています。

政府も認めざるを得ない景気の悪化、実質賃金の低下、世界経済の先行き不透明な状況下において、消費税10%への増税は中止するしかありません。

日本共産党議員団は、このような立場から質疑と討論を行って補正予算に反対しました。他議員は、賛成討論もせず黙って賛成でした。

